

# 榎本大進

〈ヴァイオリン〉ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサート・マスター



© Keita Osada (Ossa Mondo A&D)

2024.12.17 [火]

18:15 開場 | 19:00 開演 (終演予定 21:30 頃)

水戸市民会館  
グロービスホール(大ホール)

主催：公益財団法人水戸市芸術振興財団  
共催：水戸市民会館

料金(全席指定)：

S席 ¥9,000 | A席 ¥6,000 | B席 ¥4,000



『文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業』文化庁

U-18(小学生以上18歳以下) ¥0 | 保護者S席 ¥4,500 | 保護者A席 ¥3,000

\*U-18チケットの取り扱いの水戸芸術館(電話・窓口)のみ。 \*未就学児入場不可。(枚数限定)

\*「保護者」には、ご両親の他、成人した兄弟や祖父母等の親族を含みます。

\*同伴する「保護者」は、こども2名に対し1名以下とします。 \*中学生以上は同伴保護者なしでも可。

チケット発売：8月31日 [土]

水戸芸術館運営維持会員先行予約：8月27日 [火] \*電話・Web予約のみ

水戸芸術館メンバーズ会員先行予約：8月28日 [水] \*電話・Web予約のみ

\*会員先行予約がありますので、一般発売の時点で、公演日や券種によってはお客様のご希望に添えない場合があります。

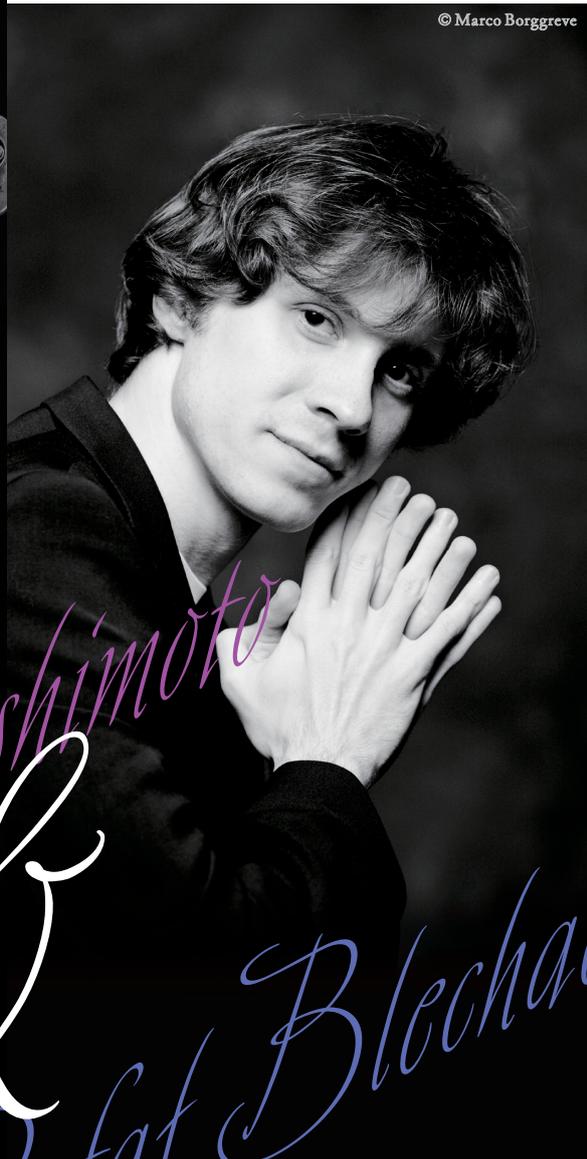
\*会員先行予約期間：1会員2枚まで。ご予約は1会員ごとに受付。

水戸市民会館  
MITO CITY CIVIC CENTER

水戸芸術館  
連携事業

水戸芸術館  
ART TOWER MITO

© Marco Borggreve



# ラファウ・ブレハツチ

〈ピアノ〉2005年シヨパン国際ピアノ・コンクールの覇者

モーツァルト  
ヴァイオリン・ソナタ第17番 ハ長調 K.296

ベートーヴェン  
ヴァイオリン・ソナタ第7番 ハ短調 作品30の2

ドビュッシー  
ヴァイオリン・ソナタ ト短調

武満徹  
悲歌

フランク  
ヴァイオリン・ソナタ イ長調

チケット取り扱い：

水戸芸術館(9:30~18:00 | 月曜休館)

◎エントランスホール内チケットカウンター

◎チケット予約センター TEL. 029-231-8000

◎ウェブ予約 <https://arttowermito.or.jp/ticket/>

水戸市民会館(取り扱い時間について、詳しくはHPをご覧ください)

◎TEL. 029-350-6060

◎ウェブ予約 <https://www.mito-hall.jp/>

e+(イープラス) <https://eplus.jp/> (PC・携帯)

かわまた楽器店 TEL. 029-226-0351

ヤマハミュージックジャパン水戸店

TEL. 029-244-6661(店頭販売のみ)

オーケストラのヴァイオリン奏者として世界最高峰の地位である、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサート・マスターを務める榎本大進。そして、ピアノのコンクールとして最も権威があるショパン国際ピアノ・コンクールを制し、「ピアノのノーベル賞」とも称されるギルモア賞を受賞したラファウ・ブレハッチ。時代を上り詰めた2人の豪華デュオを水戸市民会館でお楽しみください。

© Maria Sturm

## 榎本大進

〈ヴァイオリン〉

Daishin Kashimoto, Violin

フリッツ・クライスラー、ロン＝ティボーの両国際音楽コンクールでの1位など、5つの権威ある国際コンクールで優勝。マゼール、小澤征爾、ヤンソンス、P.ヤルヴィなど著名指揮者のもと、国内外のオーケストラと共演。室内楽でも、クレメール、堤剛などと共演を重ね、現在、兵庫県で「ル・ポン国際音楽祭～赤穂・姫路」を音楽監督として率いている。主なCDに、ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集（ワーナー・クラシックス）など。2010年にはベルリン・フィル第1コンサートマスターに正式就任。ソリスト活動と並行し、ヨーロッパ楽壇の最前線で活躍している。これまで、恵藤久美子、田中直子、ザハール・ブロン、ライナー・クスマウルに師事。使用楽器は、株式会社飛鳥（志村晶代表取締役）から貸与された1744年製デル・ジェス「ド・ベリオ」。水戸芸術館では、2005年に、師である田中直子も籍を置く水戸室内管弦楽団の第63回定期演奏会に、J.S.バッハ、メンデルスゾーンの協奏曲の独奏者として出演している。

素晴らしい音楽家とステージを共にし、偉大な作曲家の類まれなる作品を演奏できるということは、ただ単に喜びや挑戦ということではなく、音楽家であることの真髄であるといえます。

ヴァイオリニストにとってソナタは欠かせないレパートリーであり、リサイタルは自分自身を自由に表現する場でありつつ、同時に共演者と共に作品を創ることのできる場でもあります。今回のリサイタルツアーでは、そのような両面を実現しようという点で、最も刺激的で才気にあふれ、そして触発されるピアニストの一人であるラファウ・ブレハッチと共演できることを光榮に思います。

私たちはモーツァルト、ベートーヴェン、フランク、ドビュッシー、そして武満徹という広範な作曲家による、美しく、心が躍る、変化に富んだプログラムを選びました。ヴァイオリンとピアノによる輝かしい名曲ばかりです。私が演奏家として活動をはじめた時期から共に歩んできた作品で、音楽人生の原点であるといえます。

ラファウという素晴らしい共演者と共に、私の宝物といえる作品の再発見する冒険ができることを心待ちにしています。そして2024年の素晴らしい締めくくりとなることでしょう！皆さまがこのエキサイティングな旅を私たちと共に楽しんでいただけることを願っています。

© Marco Borggreve

## ラファウ・ブレハッチ

〈ピアノ〉

Rafał Blechacz, Piano

2005年、第15回ショパン国際ピアノ・コンクール優勝。マズルカ賞、ポロネーズ賞、コンチェルト賞、ソナタ賞、聴衆賞と全てを同時受賞。同世代で最高のショパン弾きと称される。これまでに、ウィーン楽友協会、ベルリン・フィルハーモニー、コンセルトヘボウ、サル・プレイエル、など世界の名だたるホールに出演、また、ザルツブルク、ヴェルビエ、ルール・クラヴィアアなど主要音楽祭にも招かれている。デュワ、ゲルギエフ、ハーディング、P.ヤルヴィ、ルイジ、ナカノ、ネルソンス、プレトニョフ、ヴィット、ジンマンなど世界的な指揮者と共演。2010年にキジアナ音楽院国際賞（イタリア）を受賞。2015年にはポーランド共和国大統領メダルであるポーランド復興勲章カヴァレルスキ十字勲章を授与された。水戸芸術館では、2019年11月にリサイタルを行い、モーツァルトやショパンの作品を演奏し聴衆を魅了した。

この度、私にとって日本で初めてのヴァイオリンとのデュオコンサートとなる機会に、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の第1コンサートマスターであり、素晴らしい日本人ヴァイオリニストの榎本大進氏と初共演できることをとても嬉しく光榮に思っています。

私が初めて室内楽に取り組んだのは2013年で、その時の共演者は偶然にもベルリン・フィルの第1コンサートマスターだったヴァイオリン奏者のダニエル・スタブラヴァ氏でした。

今回のコンサートでは、前半にモーツァルトとベートーヴェンを、後半にドビュッシー、武満、フランクを演奏します。中でも日本の作曲家、武満徹の作品を演奏することをとても楽しみにしています。

これらの作品に対する私たちなりの解釈をお聴きいただき、お楽しみいただければと思います。

私はいつも日本で演奏することに幸せを感じます。日本の聴衆の皆様には音楽に関する豊富な知識とともに積極的に聴こうとする姿勢があり、それによって、アーティストは新しい演奏のアイデアを創造したり模索したりする意欲が湧いてくる、という素晴らしい雰囲気が生まれるからです。皆様のご来場を心からお待ちしております。

Daishin Kashimoto

Rafał Blechacz

お問合せ：水戸芸術館チケット予約センター

TEL.029-231-8000 | 9:30～18:00（月曜休館）

- 車椅子のお客様、盲導犬、介助犬同伴のお客様は、座席へのスムーズなご案内のため、予約時にお知らせください。
- 未就学児のご入場はご遠慮ください。
- 公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換等は出来ませんのでご了承ください。
- 公演の内容、曲目等は変更になる場合があります。

水戸市民会館

JR常磐線水戸駅 水戸駅北口バスターミナル4～7番のりばから泉町1丁目下車、徒歩1分。  
〒310-0026 茨城県水戸市泉町1-7-1 TEL.029-303-6226